



マッサン通信

マッサン応援推進協議会の 平成28年度総会が開催されました

去る5月12日、余市経済センターにおいて連続テレビ小説「マッサン」応援推進協議会の総会が開催されました。

協議会の構成団体より21団体21名、オブザーバーとして後志総合振興局、札幌市の担当者出席のもと、平成27年度における事業並びに収支決算報告を承認後、平成28年度における事業計画案並びに収支予算案が承認され、平成28年度の取組みがスタートしました。

本年度におきましては、竹鶴政孝・リタ夫妻の功績などを後世に引き継ぐための事業や地域の歴史や文化を今後の観光に活かしていくためのシンポジウムの開催、観光情報の共有化を図るための事業者向けのコンテンツの作成などの他、観光プロモーションなどによる宣伝誘客の取組みなどを行う予定となっています。

なお、協議会は、平成25年12月に結成され、これまでにドラマの放送に伴う効果を観光や経済などへ波及させていくため様々な取組みを進めてきましたが、一定の役割を終えたことから今年度をもって活動を終了する方向となりました。

ただし、これまでの成果や課題を検証しつつ、観光振興のための推進体制や協議会が取り組んできた事業の継承についても本年度中に検討する予定です。

ニッカウヰスキー北海道工場余市蒸溜所内に 「マッサンのふるさと余市町」コーナーが開設されました

この度、本町の一層の観光振興を図るため、町とニッカウヰスキー北海道工場との間で観光PR等での連携・協力の強化について合意して覚書を締結しました。

本町を代表する観光施設であるニッカウヰスキー北海道工場には、これまで観光パンフレットの設置や観光イベントなどで協力をいただいていたが、ドラマの放送効果等による観光客の増加に伴い、更に相互に連携協力し観光PR等を協働により進めるものです。

この取組みの一環として、去る4月29日、余市蒸溜所内のウヰスキー博物館に本町の観光PRのスペースとして「マッサンのふるさと余市町」コーナーが新たに開設されました。

このコーナーでは、本町の観光ポスターやパンフレット類などによる観光PRのスペースをはじめ、本年2月で閉館したマッサンゆかりの町よいち情報館で展示していましたドラマで実際に使用されたマッサンやエリーなどの衣装や小道具類計20点が展示されています。



◆◆◆観光振興と地域活性化の推進に向けて◆◆◆

◆問合せ 「マッサン」応援推進協議会 事務局（商工観光課） ☎21-2125
協議会ホームページ <http://massanyoichi.com>

余市町の空間放射線量率の状況

北海道が設置している広域モニタリングポスト（余市町朝日）による空間放射線量率の測定データを公表いたします。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時(nGy/h)程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

放射線の単位

Gy（グレイ）：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。

地域協働推進課 ☎21-2142

測定日：4月21日～5月23日

最高値：44nGy/h

最低値：37nGy/h

平均値：38nGy/h

※空間放射線量率は平常レベルです

直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。